

## コロナ感染症から子どもと教育を守ろう！(22)

新型コロナウイルスに関する通知などの情報や、府高教のとりくみ、現場の声をお伝えします。

# 教職員へのワクチン職域接種を検討

## 昨日(6/2)の府議会で府知事が答弁

昨日6月2日、開会中の大阪府議会で「教職員へのワクチン接種」について、府知事は「職域接種」実現の方向で答弁を行いました。(発言要旨、下線は府高教)

### 《質問》

コロナウイルス感染症の第4波に入って以降、府立学校の休校数がこれまで以上に増加。

関係者がワクチンを接種することにより、できるだけ学校を休校しないようにすることが重要。現時点では、ワクチン接種できる対象が16歳以上に限定。

**子どもたちを守るため、府内の学校の教職員がコロナワクチンを優先的に接種できる仕組みを府が構築していただきたい。**(笹川議員)

### 《知事答弁》

ワクチン接種のスピードをさらに加速させる観点から、企業内診療所等を活用して、従業員等に接種を行う職域接種を6月下旬から開始するにあたっての基本的な考え方が、昨日、国から示されたところ。

**子どもの健康を守る観点や支援学校の保護者等から早期接種を望む声が出ていることなどを踏まえ、府立学校の教職員についても、職域接種のスキームのもと早期に接種できるよう、方策を検討していく。**

今後、府立学校教職員への「職域接種」が具体化される可能性があります。府高教は職場の実態や要求をもとに、希望者全員へのワクチン接種が安全かつスムーズに運営されるよう折衝を強めます。また、ワクチン接種については健康上などの理由から接種を希望しない人が不利益を受けることがあってはいけません。引き続き、子ども、教職員のいのちと健康を守るために全力でとりくみます。

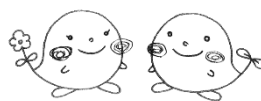
本日(6/3)よりワクチン接種・副反応時の服務(職免)が実施予定

### ◆ワクチン接種…職免(遡って適用)

### ◆副反応の場合…職免

「職免」の申請について、各自治体の接種の予約票など日時が確認できるもので対応できます。副反応も診断書等は必要ありません。

このニュースのバックナンバーは府高教HPで閲覧できます。



みんなの声  
で実現!

現場の状況、声を届けてください [osakafuko@kind.ocn.ne.jp](mailto:osakafuko@kind.ocn.ne.jp)

「仕方がない」をみんなで変える! あなたも府高教へ! /